



2023年6月29日

各 位

会社名 株式会社城南進学研究社
代表者名 代表取締役社長 CEO 下村 勝己
(コード 4720 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役執行役員 CFO 杉山 幸広
TEL 044-246-1951

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、本日、関東財務局に提出いたしました2023年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき不備の内容

経理担当者の退職等による財務報告の作成に必要な人的リソース不足により、適切な決算財務報告に対応できる必要かつ十分な人員体制を構築できておりませんでした。その結果、社内のチェック体制が不十分であり、開示資料の提出日に変更はございませんでしたが、減損会計等、会計上の見積もりに対する補完統制が整備されておらず、決算作業及び監査スケジュールに遅延が生じたこと等、監査法人より指摘を受けております。

2. 当事業年度末までに是正できなかった理由

当社グループの経理・決算業務において経理担当者退職に伴う必要十分な引継ぎ、人員の補充などが間に合わず、決算業務を十分かつ適切に遂行できる体制を構築することができなかったためであります。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社グループは、決算財務報告に係る内部統制の整備及び運用の重要性を認識しており、今後は以下の方針に基づく再発防止策を講じ、決算財務報告に係る内部統制の重要な不備を是正し、翌期連結会計年度においては適切な内部統制を構築し、整備運用する方針であります。

- ①決算財務報告プロセスの見直し及び決算早期化
- ②内部統制評価に関わる人員を含む管理部門の人員体制強化
- ③決算業務における外部専門家の積極的活用

4. 財務諸表及び連結財務諸表に与える影響

なお、監査法人より指摘を受けた必要な修正は全て連結財務諸表等に反映しており、これによる財務諸表監査に及ぼす影響はありません。

5. 財務諸表及び連結財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上